

## 具体的なP E C算定方法(概要)

## 1. P E C算定に用いる環境モデル

モデル流域面積 100 km <sup>2</sup>	
水田面積 500 ha	畑地面積 750 ha
河川面積 2.0 km <sup>2</sup> (6割本川、4割支川)	河川流量 3 m <sup>3</sup> / s (本川)

## 2. P E C算定に用いる標準的シナリオ

## 散布方法

水田	地上防除 50 ha / 日 × 5日間	航空防除 500 ha (一斉散布)
非水田	地上防除 50 ha / 日 × 3日間	航空防除 150 ha (一斉散布)

## 曝露シナリオ

水田のみで使用する 農薬	地表流出については、定常状態で田面水が一定の表面排水率でモデル河川に流入。申請書の記載に従い止水期間を設定。
	ドリフト経路によるモデル河川への流入については、 圃場群からモデル河川の支川へ一定率の飛散 排水路へ飛散(スプレ-ドリフト)したものがモデル河川に流入 圃場群の一部から排水路へオ-バ-スプレイ(航空防除の場合)
非水田のみで使用する 農薬	地表流出は、相当規模の降雨によって表流水が発生し地表流出となってモデル河川に流入。
	ドリフトは水田使用農薬の に準じる。
水田、非水田の両者に 適用がある場合	水田、非水田両者のシナリオで算定。

## 考慮事項

畦吸着、河川底質吸着、河川中加水分解及び光分解、剤型による農薬流出率 等
--------------------------------------

## 3. 段階的評価におけるP E C算出に用いるデータ

曝露経路	使用場面	第1段階	第2段階	第3段階
表面流出(Runoff)	水田	数値計算	水質汚濁性試験	水田圃場試験
	非水田	一定値(0.02%)	地表流出試験	-
河川へのドリフト	水田(地上防除)	ドリフト表	ドリフト表	水田圃場試験
	非水田(地上防除)	ドリフト表	圃場試験	-
	航空防除	ドリフト表	ドリフト表	ドリフト表 (水田のみ)
排水路へのドリフト (水田のみ)	地上防除	ドリフト表	ドリフト表	ドリフト表
	航空防除	一定値(100%)	一定値(100%)	一定値(100%)